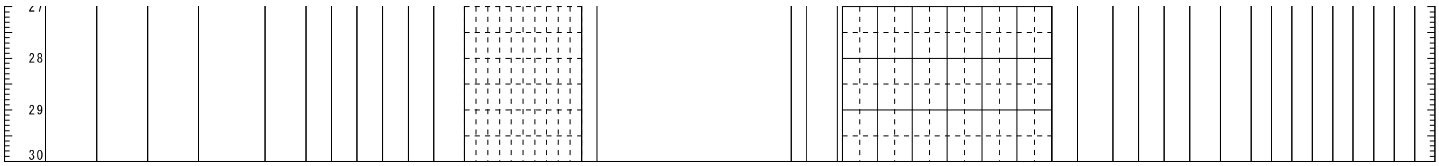
岩盤ボーリング柱状図

調査名 一般県道　竹原吉名線　道路改良事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路　掘削・掘削のり面

ボーリング名	B-6	調査位置	一般県道　竹原吉名線　道路改良事業に伴う業務委託	北緯	34° 19’ 12.7544″
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 2月 1日～ 令和3年 2月 9日	東経	132° 52’ 26.8166″
調査業者名		主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 56.37m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	25.00m	地盤勾配	15° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦D1C / エンジン ヤンマーTF90V-E / ポンプ 共立HP173

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
1					灰褐							0[0][100]	指圧より容易に砕け、GL-5.0m以浅は概ね微細砂～中砂状となる。表層から岩組織が認められる。GL-2.6m付近に硬質な短棒状コアを認める。GL-9.0m～13.0m付近は中～粗砂主体となり、硬質な鉱物粒子が混在する。岩級区分:DL(砂質土)			11	1.15	11	300											
2												0[0][100]					1.45														
3												0[0][100]				15	2.15	15	300				2/1		D/MC						
4				RtA	～	w5	h4	E	VI	d	D	0[0][100]				15	2.45					3.15 含水量 粘度									
5												0[0][100]				22	3.15	15	300												
6					淡緑褐灰							0[0][100]				22	3.45					3.45									
	49.77	6.60															4.15	22	300												
7												0[0][100]				22	4.45														
8												0[0][100]				22	5.15	22	300												
9												0[0][100]				25	5.45														
10												0[0][100]				25	6.15	25	300												
11												0[0][100]				25	6.45														
12												0[0][100]				50以上	7.15	50	130												
13												11[11][100]	岩片～礫状コアが主体で部分的に粗砂状を呈する。ハンマー軽打により容易に砕ける。GL-6.6m～7.0mおよびGL-7.65m～7.9m付近はハンマー強打で割れる程度の硬質な岩片～短棒状コアが残留している。岩級区分:DH(軟岩I)				7.28	130												
14												0[0][95]				50以上	8.15	50	280												
15												0[0][100]					8.45	280													
16												8[0][87]				50	9.15	50	300			9.15 含水量 粘度	2/2		D/MC						
17												8[0][88]					9.45	300													
18												7[0][100]				50以上	10.15	50	150					66/ケーシング	D/DB						
19																	10.30	150				9.45									
20	43.57	12.80														50以上	11.15	50	50												
21																	11.20	50													
22																50以上	12.00	50	100												
23																	12.10	100							D/MC						
24					淡緑灰							6[0][96]	ハンマー強打で割れる程度に硬質であるが、亀裂が多く岩片状コアが主体となる。亀裂面は褐色を帯びる。岩級区分 :CL(軟岩I)			50以上	13.00	50	30												
25					～												13.03	30													
26					暗緑灰							0[0][97]				50以上	14.00	50	130				2/3								
	41.87	14.50															14.13	130													
27					暗緑							5[0][94]	亀裂が多く、細礫状～岩片状コア主体。亀裂面は褐色を呈する。岩級区分: DH(軟岩I)			50以上	15.00	50	150												
28					～												15.15	150													
29					暗緑褐灰							0[0][95]				50以上	16.15	50	110												
30																	16.26	110													
31												0[0][100]	土丹状の棒状～岩片状コアであるが、ハンマー軽打で割れる。風化した鉱物粒子の散在がみとめられ、所々で亀裂面に粗粒の火成岩粒子を挟む箇所がみとめられる。岩級区分: DH(軟岩I)			50以上	17.15	50	150												
32					淡褐灰												17.30	150													
33				Rp	～	w4	h3	D	III	c	D	12[12][98]				50以上	18.15	50	60				2/4		D/MC						
34																	18.21	60													
35																50以上	19.00	50	140												
36					淡緑褐灰							23[23][92]					19.14	140													
37																50以上	20.00	50	130												
38																	20.13	130													
39												0[0][100]	亀裂が多く、細礫状～岩片状コア主体。亀裂面は褐色を呈する。岩級区分: DH(軟岩I)			50以上	21.00	50	50				2/5		D/DB						
40																	21.05	50													
41				RtA												50以上	22.00	50	30												
42	36.07	20.30															22.03	30													
43					暗緑灰～暗緑	w4	h3	E	V	c	D																				
44	35.27	21.10	流紋岩質凝灰岩									10[10][90]	岩片状を呈するものが主体。ハンマー軽打で割れる程度。コア肌は粗い。亀裂面は褐色を帯びる。岩級区分: CL(軟岩I)			50以上	23.00	貫入不能					2/6								
45				RtA																											
46					暗緑灰～暗緑	w3	h3	D	III	c	CL																				
47	34.27	22.10										20[20][100]																			
48																50以上	24.00	50	40												
49												30[30][100]	コアは硬質となり、ハンマー強打で割れる程度となる。亀裂により短棒状～岩片状を呈するものが主体で、コア肌はやや粗い。所々に潜在亀裂が認められる。亀裂面は褐色を帯びる。岩級区分:CM(軟岩II)	2/17 23.95			24.04	40												
50																50以上	25.00	貫入不能					2/9								
51					暗緑	w2	h2	C	III	c	CM	32[32][100]																			
52	31.37	25.00																													
53																															
54																															
55																															
56